

古文書を読む会学習記録

作成日 平成25年8月27日

開催日	平成25年8月22日	時 間	10:00～11:30
場 所	金沢公会堂3号室	出席人数	11 名
講 師	真田雅行氏	作成者	兒玉 仙三
テーマ	第二学習 富士・大山道中雑記 附江之嶋鎌倉④		
概 要	<p>前は七月朔日「長谷寺観音参拝」の途中迄の描写。今回は、この続きと七月二日の八王子宿止宿迄の道中記。以下道中記の記述を追ってみる。</p> <p>1、七月朔日→長谷寺観音参拝の箇所から。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 長谷観音の大きさ(寸法)・材質を記載。坂東札所四番目。東山義政公奉納の楠石の手水鉢有り。甘縄明神八幡太郎を祭る。此所より直に鶴ヶ岡大門へ出る。八幡宮門前雪の下と云、此所の茶屋にて休息。茶屋に美婦壺人有り。 * 八幡宮へ参拝。客殿并末社等に至る迄見事な出来。御宮廻廊にて種々の宝物を見る。頼朝の陣羽織、山本勘助着用鎧甲、清正の太刀、其外数多。紙上に尽し難し。社前に鶴亀石、公孫樹の大木等有り。裏門前の茶屋にて昼食。 * 此所出立、巨福山建長寺へ参詣。平時頼建立にて五山第一。坐禅堂表門等は時頼建立の儘。堂内に時頼自骸自作の像有り。これは秘仏にて拝礼許されず。頼朝公富士御狩りの節の陣鐘・太鼓等も有り。寺内手広く、諸堂大造。 * 松ヶ岡東慶寺、尼寺也。「女人の外参詣禁制」の立札有るが、此日は、「寺内観音開帳に付、男女参詣を許す」と書付有るによって参詣。 * 瑞鹿山円覚寺。平時宗建立にて五山第二。諸堂大造。地内手広にして、往来左右に惣門有り。寺内に大きな釣鐘有り、平貞時奉納。 * 鶴間と申す所、ちとせや何某止宿。是迄休泊のうちにて極塵宅。此日、止宿迄壺里ばかりの間、雨中夜に入る。 <p>2、七月二日 晴</p> <ul style="list-style-type: none"> * 鶴間六時過ぎ出立。同所より一里隔て、ヶ成ノ宿場(地名不覚)、此所にて休息。是より八王子迄五里の間、缺、予乗馬。 * 小山村で休息。名物饅頭・うどん等相用、その風味至って宜しからず。 * 八王子宿へ九半時頃着。亀屋喜右衛門方に止宿。これを徳利亀やと言う。 * 宿内で少々の買物をした。夜に入り、「遊亭鶴吉」にて遊興。諸掛至って手軽。夜明け、亀やへ戻り食事。 * 是より帰国の為、小仏関所通手形を亀谷より申受。 		
備 考			
次回予定	平成25年9月12日 9:45～12:00 於: 金沢地区センター小会議室 柴村・斎田家文書 ⑨		